



社協だより

19

平成21年5月1日

《発行》社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会 八幡浜市松柏乙 1101 番地

八幡浜市保健福祉総合センター2階 TEL 23-2940 FAX 23-0506

保内に地区社協が設立しました

17年に合併して以来、地区の方々へ、地区社協の必要性を働きかけて参りました。この度住民の理解を得て、4ヶ所揃って設立し21年度から、住みよい地域づくりのために活動します。

地区社協とは、

誰もが安心して暮らせる地域、

住民同士の「助け合い・支えあい」の社会

多くの人は、高齢になっても、又心身に障害を持ったとしても、住み慣れた地域で家族や友人に支えられ、暮らしたいと願っています。

今まで生活してきた親しみのある生活の場で、誰もが安心して暮らしていける地域の中で住民同士の「助け合い、支えあい」が不可欠です。

助け合い、支え合いの輪を広めていくには、自分達の地域にはどんな課題があるのか住民自身が気付き、それに対して地域でどんなことが出来るかを考え、行動して行くことが求められます。

自分達の地域の問題はまず自分達で取組もうと言う住民意識がもとになって、様々な人達が互いに協力しあい、「地域の福祉力」を高めていくことによって、安心して暮らし続けることができる地域社会の構築をめざすもので、自発的に取組む活動組織です。

喜須来地区社協

会長 都築 信一



副会長 福島 高子
副会長 廣濱 宏

川之石地区社協

会長 那須 弘



副会長 清水 廣枝
副会長 長岡 宙文

宮内地区社協

会長 坂本 光郎



副会長 矢野 多美江
副会長 九鬼 啓二

磯津地区社協

会長 戎 重和



副会長 兵頭 芳子
副会長 久保田 俊春

平成21年度八幡浜市 社会福祉協議会事業計画です

基本方針

少子高齢・人口減少社会の進行と、核家族等による地域社会及び家庭・家族の変容によって、地域で暮らす人々の関係が希薄になり、現に今、地域において様々な問題が発生しています。例えば高齢者の孤立死、徘徊死、児童・高齢者の虐待、消費者被害のほか、ちよっとしたことの手助けに困る人、軽度者や一時的な要支援者などの問題であります。

これらの問題を解決するには、近隣関係において生活変化を察知出来る関係、日常的なつながりや助け合う「ふれあい・支え合い」活動が必要であります。

そのため社会福祉協議会が「地域福祉の拠点」として長年培ってきた小地域組織活動を基盤として、住民参加のもと福祉・保健・医療・教育等の関係機関・団体等と連携しながら、「ふれあい・支え合い」活動を推進いたします。そのほか、これまでに蓄積してきた福祉における専門性やネットワークを活用し、総合相談支援や日常生活自立支援事業・いきいきサロン・子育てサロンの充実、質の高い福祉・介護サービス等の提供を実施し、「すこやかな心ふれあう、思いやりのあるまちづくり」に取り組みます。

これらの基本方針を踏まえ、福祉が後退することのないよう重点目標に沿った事業を展開し、地域福祉の推進に取り組みます。

II. 重点目標

1. 法人経営の基盤整備の推進
2. 地域福祉活動の推進
3. 在宅福祉サービスの推進
4. 福祉サービス利用支援の推進
5. 施設サービスの推進

平成21年度 資金収支計算書（予算）

【収入】

【支出】

（単位：千円）

| 勘定科目 | 当年度 予算額 | 前年度 予算額 | 比較増減 | 勘定科目 | 当年度 予算額 | 前年度 予算額 | 比較増減 |
|------------|------------|------------|----------|------------------|------------|------------|---------|
| 会費収入 | 6,990 | 7,090 | 0 | 人件費支出 | 291,607 | 246,036 | 5,928 |
| 寄付金収入 | 3,400 | 3,500 | △ 929 | 事務費支出(一般管理支出) | 30,431 | 22,827 | 12,797 |
| 経常経費補助金収入 | 38,864 | 39,026 | 131 | 事業費支出(直接介護支出) | 110,260 | 82,310 | 3,439 |
| 助成金収入 | 5,176 | 5,263 | △ 520 | 貸付事業等支出 | 1,300 | 1,500 | 500 |
| 受託金収入 | 19,759 | 19,477 | 1 | 助成金支出 | 13,243 | 10,140 | △ 289 |
| 事業収入 | 1,326 | 580 | 60 | 経理区分間繰入金支出 | 30,618 | 31,022 | △ 6,389 |
| 貸付事業収入 | 1,300 | 1,500 | 500 | 固定資産取得支出及び繰入支出 | 1,300 | 6,433 | 900 |
| 共同募金配分金収入 | 13,052 | 15,080 | 727 | 積立預金積立支出[積立預金支出] | 2,507 | 2,479 | 704 |
| 介護保険収入 | 176,396 | 177,693 | 40,557 | その他の支出 | 2,107 | 1,959 | △ 2,447 |
| 自立支援費等収入 | 5,441 | 7,505 | 8,641 | 予備費 | 1 | 1,608 | 5,259 |
| 利用料収入 | 1,977 | 2,048 | △ 10,752 | | | | |
| 措置費収入 | 183,668 | 96,000 | 0 | | | | |
| 雑収入 | 950 | 990 | 414 | | | | |
| 受取利息配当金収入 | 331 | 451 | 33 | | | | |
| 経理区分間繰入金収入 | 30,618 | 31,022 | △ 6,389 | | | | |
| 合計 | 489,248 | 392,284 | 32,474 | 合計 | 483,374 | 406,314 | 20,402 |

【前期末支払資金残高】 + 【収入合計】 - 【支出合計】 = 【当期末支払資金残高】

192,466 + 489,248 - 483,374 = 198,340(千円)

平成21年度主な事業

Ⅲ、事業実施項目

A、法人経営の基盤整備の推進

1. 社協の経営体制の整備と基盤強化

- (1) 理事会・評議員会の開催
- (2) 地区社協会長会議及び各種研修会
- (3) 地区社会福祉協議会の組織の充実
- (4) 社会福祉協議会の情報活動の促進

① ホームページの開設

- ② 機関紙「社協だより」の発行
- ③ 社協PR事業の推進(社協のしおり作成)

- ④ 地区社協機関紙の発行回数増
- (5) 社協自主財源の確保と適正な運営

- ① 社協会員の加入促進
- ② まごころ銀行運動の促進
- ③ 共同募金運動の推進(赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動)

- (6) 財務の適正化と事務の合理化
- (7) 職員の研修・資質の向上

B、地域福祉活動の推進

1. 地域福祉活動計画(てやてや活動計画)の見直し

2. 地域福祉活動の推進・強化

- (1) 小地域ネットワーク活動の推進
- ① ふれあいいきいきサロン事業の推進
- ② ふれあい子育てサロン事業の推進
- ③ 独居高齢者福祉ネットワーク事業の推進(見守り推進員)

- (2) 「八幡浜市地域福祉基金」の活用による福祉活動の推進

- (3) 住民座談会の開催による社協の啓発活動

- (4) 高齢者福祉対策の推進

- ① 給食サービス

- ② 紙オムツの配布(保内)

3. ボランティア活動の推進

- (1) ボランティアセンターの運営

- (2) ボランティアコーディネーター機能の強化

- (3) ボランティア協議会の活動支援

- (4) 各種ボランティア養成講座

- ① 精神保健ボランティア養成講座

- ② 朗読ボランティア養成講座

- ③ 手話ボランティア養成講座

- ④ 点訳ボランティア養成講座

- ⑤ 要約筆記ボランティア養成講座

- ⑥ 傾聴ボランティア養成講座(新規)

- (5) 災害ボランティアの研修会

- (6) ボランティアグループへの情報提供・支援・育成

- (7) ボランティア登録とボランティア保険への加入促進

- (8) ヤングボランティアの育成・啓発

- ① ワークキャンプの開催

- ② 福祉教育体験学習

- ③ 共同募金運動の推進協力

- ④ 児童・母子寡婦福祉事業の推進

- (1) 青少年健全育成事業への支援

- (2) 三代交流事業の実施

- (3) 母子家庭ふれあい事業支援

- (4) 児童、家庭、母子相談員との連携強化

- 6. 心身障害者(児)福祉事業の推進

- (1) 障害者(児)の社会参加促進への支援

- (2) 障害者施設への活動援助

- (3) 「浜っ子ふれあい広場」の支援

- (4) 障害者の各種教室の開催

- 7. 社会福祉関係機関・団体との連携強化

- 在宅福祉サービスの推進

- 1. 介護保険事業

- (1) 居宅介護支援事業及び介護予防支援サービス事業の推進

- (2) 訪問介護事業及び介護予防訪問介護事業の推進

- (3) 訪問入浴介護事業及び介護予防訪問入浴介護事業の推進

- (4) 通所介護事業及び介護予防通所介護事業の推進

- (5) 短期入所生活介護事業及び介護予防短期入所生活介護事業の推進

- 2. 障害者自立支援事業

- (1) 居宅介護事業

- (2) 重度訪問介護事業

- (3) 介護予防教室通所事業

- (4) 特定高齢者介護予防教室

- 3. 受託事業

- (1) 介護予防教室通所事業

- (2) 特定高齢者介護予防教室

- (3) 生活管理指導員派遣事業

- (4) 障害者福祉サービス事業(入浴・デイ)

- (5) 障害者地域生活支援事業

- 4. 福祉用具貸し出し事業

- D. 福祉サービス利用支援の推進

- 1. 日常生活自立支援事業の推進(福祉サービス利用援助事業の推進)

- 2. 成年後見制度利用の推進

- (1) 成年後見制度利用支援事業の受託

- 3. 生活支援・相談活動の充実

- (1) 生活福祉資金貸付事業の実施

- (2) 小口貸付金事業の実施

- (3) 「心配ごと相談所」による相談事業の推進

- ① 相談員の研修会

- ② 一般相談、専門相談の充実

- 4. 苦情解決機能の推進

- E. 施設サービス部門

- 施設老人ホームの管理・経営(湯島の里・あけぼの荘)

八幡浜市ボランティア協議会創立20周年記念講演会開催

ボランティア協議会が昭和63年9月に創立され、今年二十歳を迎えたことを記念し、3月8日(日)に女優の「藤田弓子」さんを招いて開催され、約600人が参加しました。

記念講演では、「いつも何かにときめいて」をテーマに講演。周囲を明るくする笑顔の生活とともに、心をときめかせる為の趣味や好奇心を持ち、感謝と相手を気持ち良くする言葉を伝えていくことが大切。そうすれば、明るい

町、明るい社会が出来るはずとエネルギーに話されました。



平成21年度ボランティア養成講座(ご案内)

まずは、受けてみませんか？役に立つ時があるはず!!そして、こころ豊かになれるはず!!

手話入門

聴覚障害者とのコミュニケーションの一つです。
簡単な日常会話を学びます。

保内コース

期 間 6月17日(水)～9月30日(水)
毎週水曜日 全15回
時 間 午後7時30分～午後9時
場 所 八幡浜市文化会館2階研修室「ゆめみかん」

八幡浜コース

期 間 8月11日(火)～11月24日(火)
毎週火曜日 全15回
時 間 午後7時30分～午後9時
場 所 八幡浜市保健福祉総合センター2階
シルバーボランティアルーム

点 訳

視覚障害者の為に点字で、本や雑誌を点訳するボランティアを養成します。

期 間 7月1日(水)～10月14日(水)
毎週水曜日 全15回
時 間 午後7時～午後9時
場 所 八幡浜市保健福祉総合センター
2階シルバーボランティアルーム

朗 読 (音声訳)

視覚障害者が様々な情報を得る為に広報紙や新聞、雑誌等を録音する音声訳の基本を学びます。

期 間 7月3日(金)～9月11日(金)
毎週金曜日 全10回
時 間 午後1時30分～午後3時30分
場 所 八幡浜市保健福祉総合センター

要約筆記

聴覚に障害のある方には、「手話」と思われがちですが、病気や事故などで突然聞こえなくなった方が手話を身につけるのは簡単なことではありません。要約筆記はそのような方々にリアルタイムで要約・文字化して伝える要約筆記者を養成する講座です。

期 間 6月16日(火)～8月4日(火)
毎週火曜日 全8回
時 間 午後7時～午後9時
場 所 八幡浜市保健福祉総合センター2階
シルバーボランティアルーム

※都合により日時・内容を変更することがあります。

お 知 ら せ

第22回「福祉のつどい」

日 時 平成21年6月7日(日)午前10時～
場 所 新町ドーム

餅まき・バザーなど
楽しい催し物がいっぱい!!
みんなであってね